

令和4年度 保護者からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

45/47名分 回収率95%

チェック項目		はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	45				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	45				
	③ 本人にわかりやすい構造化された環境になっているか また、事業所の設備はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	41	1		3	
	④ 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか 子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	45				
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で支援計画が作成されているか	45				
	⑥ 児童発達支援ガイドラインの「発達支援、家族支援、地域支援」で示す内容から支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	41			4	
	⑦ 支援計画に沿った支援が行われているか	45				
	⑧ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	43	2			子どもの反応を見ながら、使用する課題を随時調整しています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	7	4	17	個別療育が基本となりますので検討していません。
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	44	1			
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの内容と、それに基づいて作成された支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	45				
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	33	3	1	8	面談による相談や情報提供はできていますが、家庭での実践まではできていないことも多いため、来年度は増やしたいです
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	45				
	⑭ 定期的に保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	45				
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	8	5	6	26	保護者向け学習会の開催を検討します。
	⑯ 利用者からの相談や申し入れについて対応の体制が整備されるとともに、利用者に周知・説明され、相談や申し入れた際に迅速かつ適切に対応されているか	41			4	面談や電話以外にも連絡・相談しやすいように新たな方法を検討しています。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	45				
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	6		18	自己評価の結果の公開以外にも活用できるようにします。
	⑲ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	43			2	
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	1	1	16	周知が不十分などところがないか改めて検討し、必要に応じて説明致します。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	3	3	27	職員向けではありますが行っていません。頻度について改めて検討します。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	45				
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	45				